

2014年9月期 決算説明会資料

イー・ガーディアン株式会社
2014年11月27日

目次

1. 当社紹介
2. 業績報告
3. 業績予想と戦略

1. 当社紹介

- 事業概要



イー・ガーディアン株式会社

本店所在地：東京都港区麻布十番1丁目2番3号

上場証券取引所：東証マザーズ(証券コード：6050)

設立：1998年5月

資本金：340百万円(※)

従業員数(連結)：584名(うち契約社員459名)(※)

事業内容：掲示板投稿監視事業

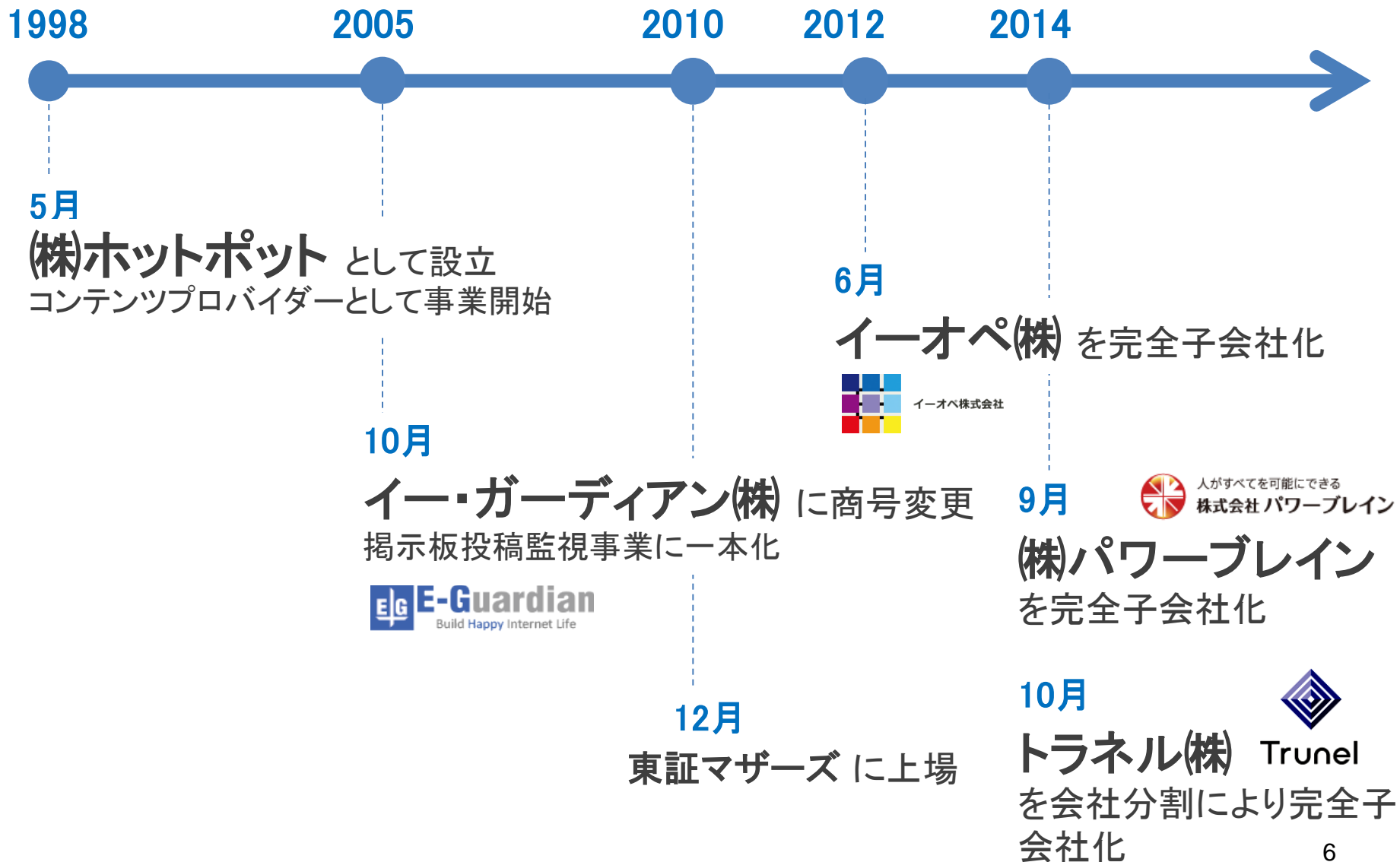
(※)・・・2014年9月末現在

Build **Happy** Internet Life

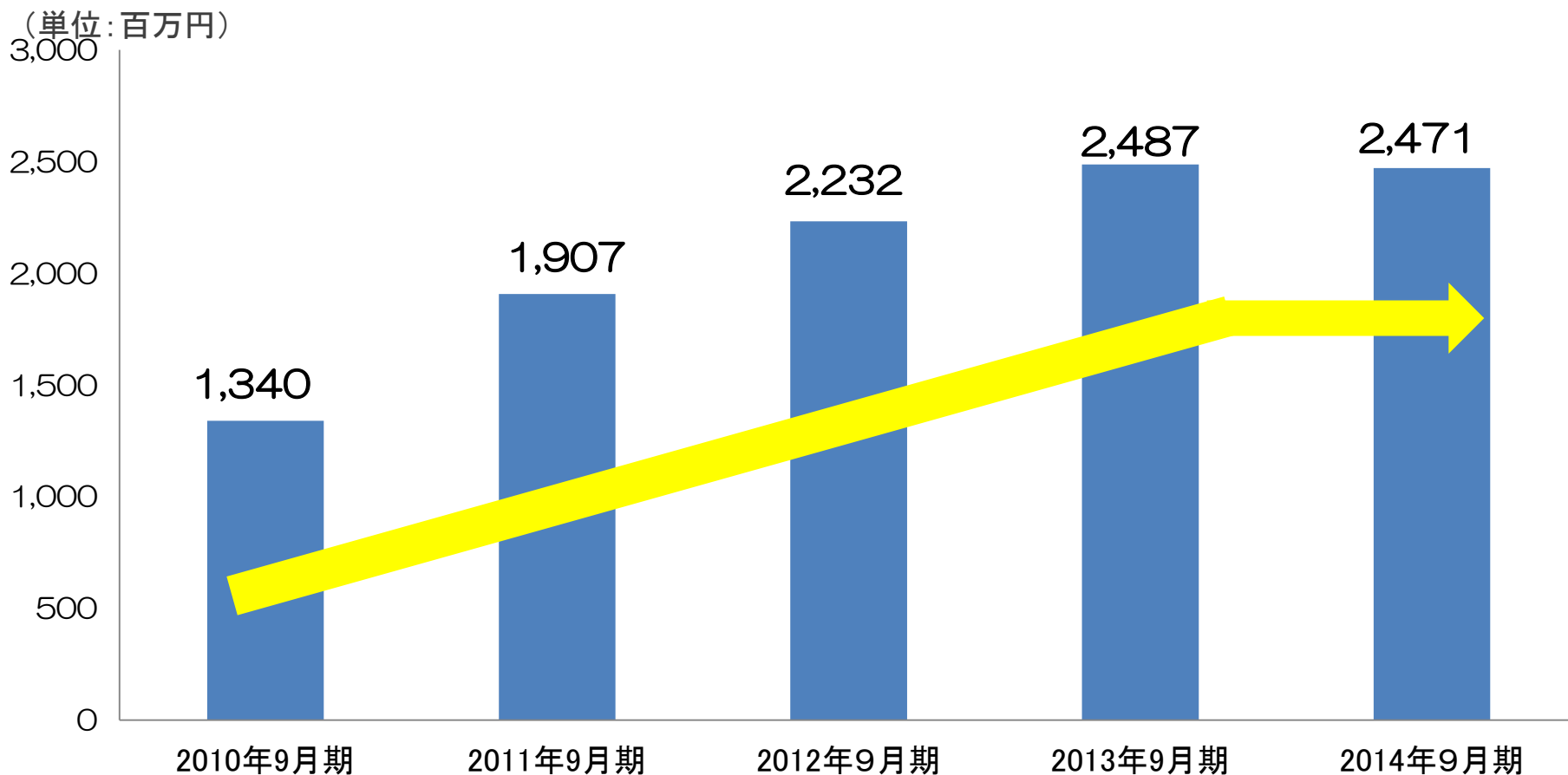
すべてのインターネット利用者に、
安心・安全をベースに「楽しい」を提供します。

すべてのインターネット利用者が求めている価値をパートナーと一緒に考えていきます。

当社沿革



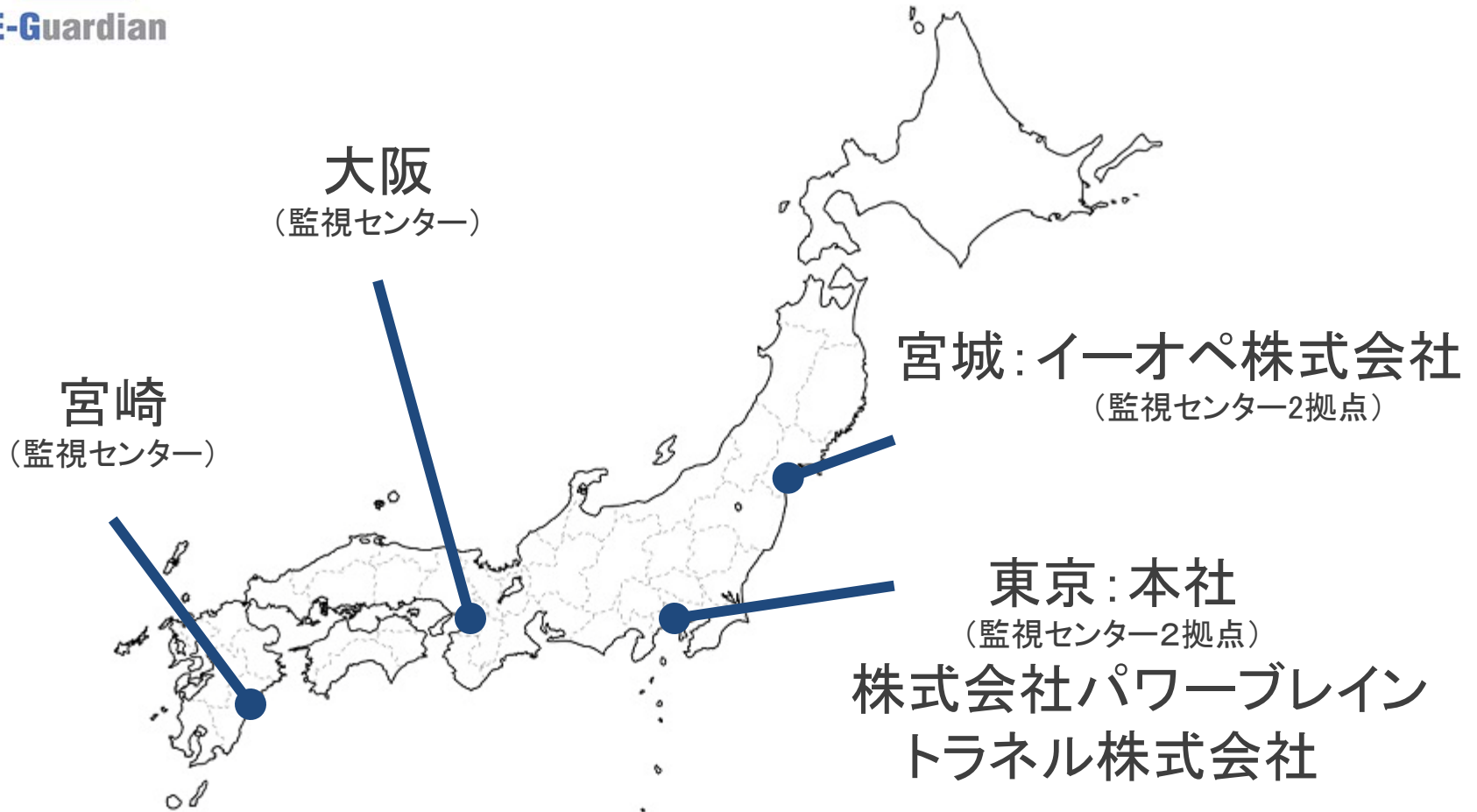
売上高は増収トレンドも、前年比では横ばい



※2012年9月期3Qより連結決算

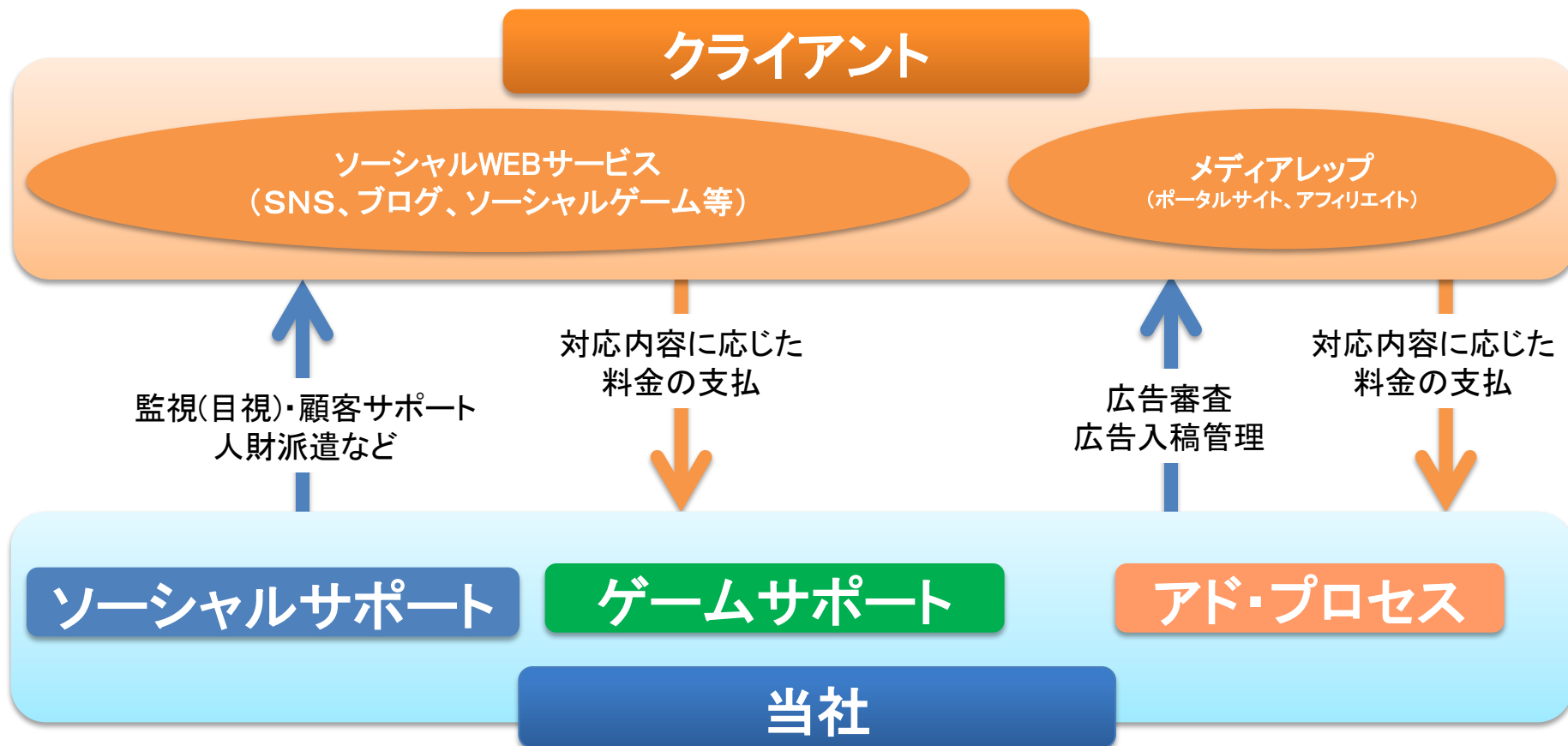


東京・大阪・宮崎・宮城の **4都市に9拠点** 子会社（※）を含む



(※)・・・イーオペ(株)、(株)パワーブレイン、トラネル(株)

対応量(件数)に応じた課金体系で(※)
高品質なサービスをリーズナブルに提供



(※)・・・一部サービスを除きます

2. 業績報告

- 前年比で減収増益も一部大口顧客以外は好調
- 「自動識別型画像フィルタリングシステム」リリース
- 業務提携による市場拡大の取り組み

① 前年比で減収増益

売上:

＜前年＞2,487百万円 ⇒ ＜実績＞2,471百万円 (増減率 $\Delta 0.7\%$)

営業利益:

＜前年＞ 188百万円 ⇒ ＜実績＞ 200百万円 (増減率 $+5.9\%$)

② 「自動識別型画像フィルタリングシステム」リリース

東京大学との共同開発により自動識別型画像フィルタリングシステムをリリース

③ 業務提携による市場拡大への取り組み

日本マルチメディアサービス(株)との資本業務提携

前年同期比 売上高△0.7% 営業利益+5.9%

(単位：百万円)

	2013年9月期 (連結)	2014年9月期 (連結)	増減額 (前年差)	増減率 (前年比)
売上高	2,487	2,471	△16	△0.7%
営業利益	188	200	+12	+5.9%
経常利益	228	235	+7	+3.2%
当期純利益	129	132	+3	+2.3%

【主な増減要因】

売上：一部大口顧客を除くと

<前年>2,128百万円 → <今期>2,440百万円(増減率 +14.7%)

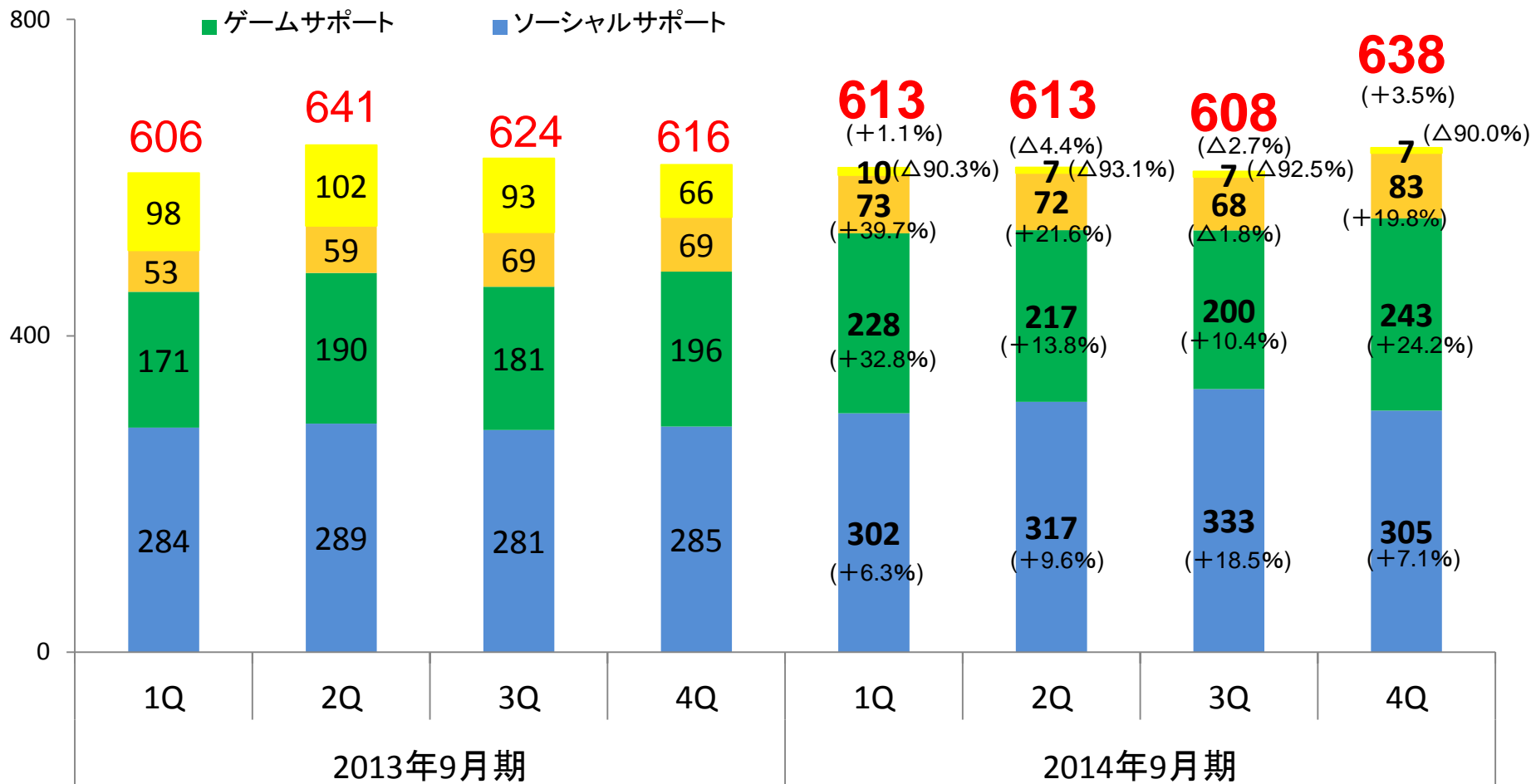
営業利益：事業拡大のため販管費増も、原価低減により吸収し、増益

業務別の売上推移

一部大口顧客は減少するも、それ以外は堅調な伸び

- 一部大口
- アド・プロセス
- ゲームサポート
- ソーシャルサポート

(単位:百万円)



(百万円以下四捨五入)、()は対前年同期比増減率 ¹³

自動識別型画像フィルタリングシステム①

画像解析による自動フィルタリングシステムを開発

世界トップクラスの技術

東京大学 原田研究室

- 画像認識技術
- アノテーション技術※1
- 追加学習機能

国内NO.1の監視ノウハウ イー・ガーディアン

- 大量かつ正確な
教師データ※2



低コスト & 高品質

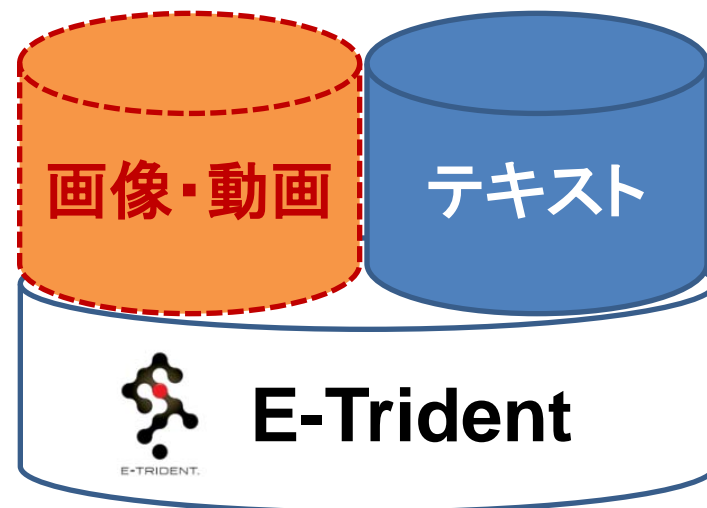
ビッグデータ解析や児童ポルノ取締まりなど
お客様、サイト毎に最適なフィルタリングシステムの構築を実現

※1 アノテーション技術・・・データに注釈となる情報を、メタデータとして追加すること

※2 教師データ・・・機械学習の仕組みを構築する際の初期学習のデータ

自動識別型画像フィルタリングシステム②

情報量の増加及びテキストから動画・画像投稿へのシフトにより
画像動画投稿に対する監視の必要性大



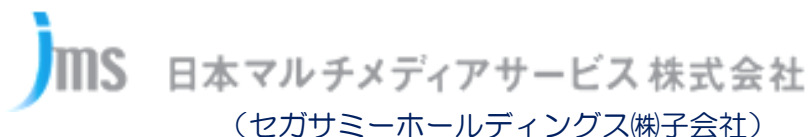
低コスト & 高品質な監視を実現

将来的には

- ・ウェアラブルデバイスのツールとして
- ・グーグルグラスのコンテンツ技術として
- ・自動運転の技術として

出典：総務省『我が国の情報通信市場の実態と情報流通量の計量に関する調査研究結果』

両社のノウハウを融合することで、近年多様化・複雑化している
ソーシャルアプリケーションやオンラインコンタクトセンター等の
顧客対応業務をより高いレベルで実現可能



【大規模コールセンター運営】

【掲示板監視・ソーシャルゲームサポート】

- ・新規顧客開拓や既存顧客での**販路拡大**
- ・両社が保有するコールセンターおよび監視センターのインフラ相互活用を推進することで**コスト低減**

日本マルチメディアサービス株式会社

代表者：代表取締役社長 秋庭 孝俊

所在地：東京都台東区秋葉原1-1 秋葉原ビジネスセンター（東京本社）

資本金：8億3,500万円 事業内容：コールセンター、バックオフィスなどの運営サービス等

3. 業績予想と戦略

-成長戦略と業績予想

業績予想(通期)

一部大口減も、新規獲得&既存深耕によるシェア拡大に注力
さらに子会社との連携強化を図り
売上高は前年同期比+13.7%増の2,809百万円の見通し

(単位：百万円)

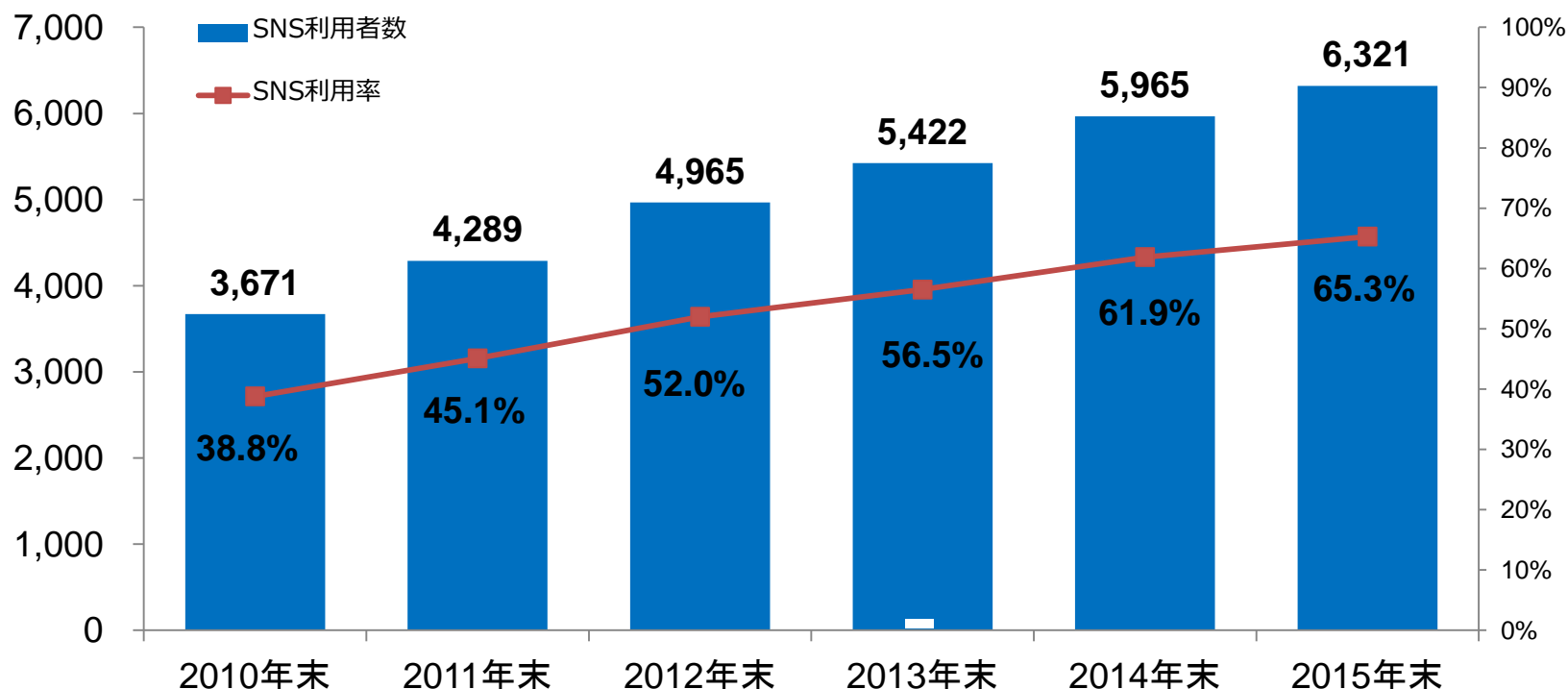
	2014年9月期 (連結)	2015年9月期予想 (連結・予)	増減額 (前年差)	増減率 (前年比)
売上高	2,471	2,809	+338	+13.7%
営業利益	200	214	+14	+6.9%
経常利益	235	250	+15	+6.1%
当期純利益	132	143	+11	+7.6%

市場拡大・変化に適合した各種サービスの提供と 画像フィルタリングシステムの拡販

(詳細は次ページ)

(単位:万人)

日本におけるSNS利用者数



出典: ICT総研「2013年 SNS利用動向に関する調査」

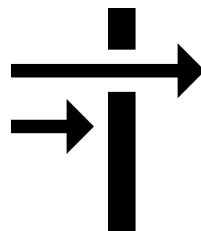
自動識別型画像フィルタリングシステム

不適切コンテンツの自動フィルタリングから、
コンテンツ系フィルタリングまで様々な領域まで拡張予定



構築済

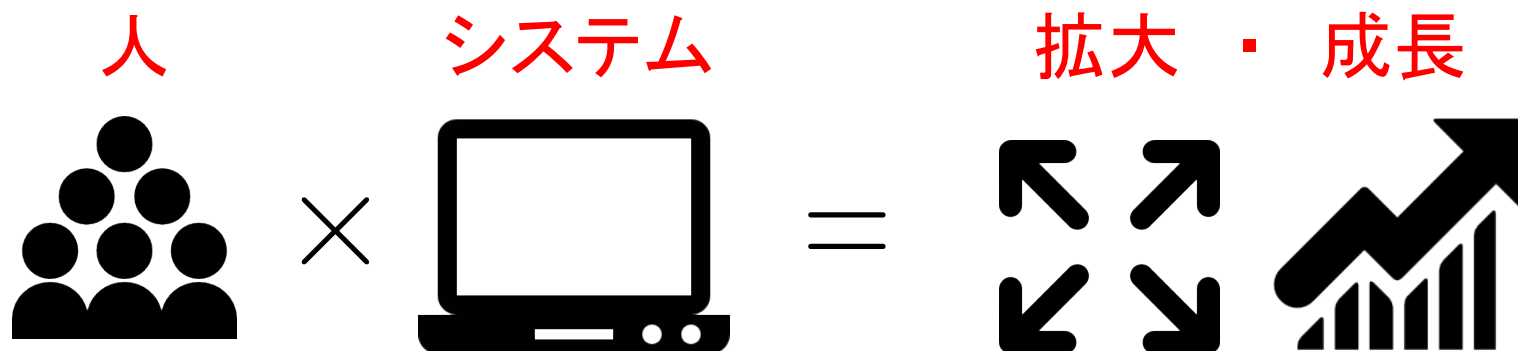
- ✓ 児童ポルノフィルタ
- ✓ 不適切画像フィルタ
→ ブログ・SNS・掲示板・ポータルサイト運営会社、
各携帯電話キャリア
- ✓ コンテンツ連動型広告対策用フィルタ
→ メディア運営会社全般
- ✓ 画像認識型アドベリフィケーションシステム
→ アドネットワーク事業者、DSP(※)事業者



構築予定

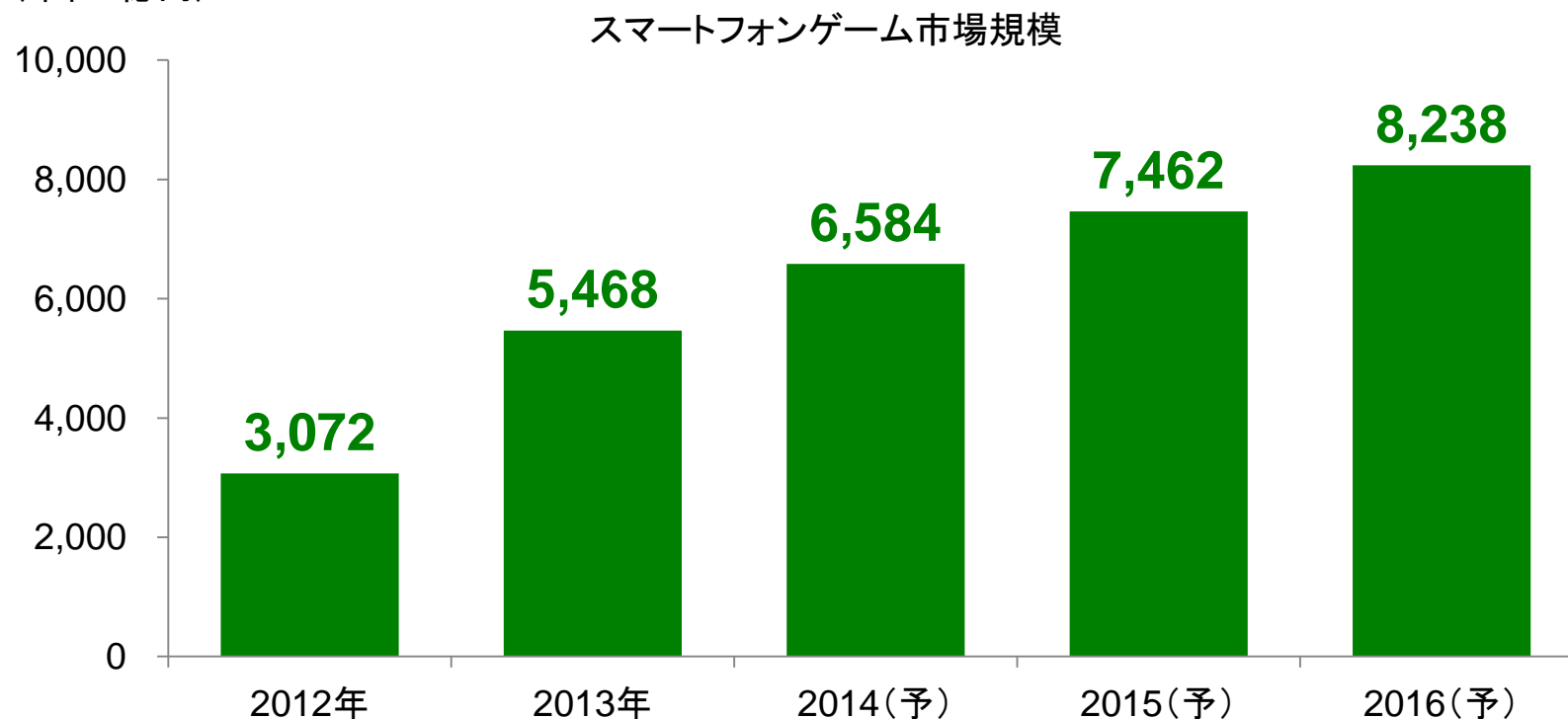
- ✓ 著作権肖像権フィルタ
→ メディア運営会社、クラウドソーシング事業者
- ✓ 画像アノテーションシステム(自動タグ付け)
→ コンテンツ制作会社、官公庁

人(ヒューマンリソース)とITシステムの積極的な活用による
サービス価値の最大化



優良新規プレイヤーの獲得 & 既存顧客フォロー デバッグ事業の開始 (詳細は次ページ)

(単位:億円)

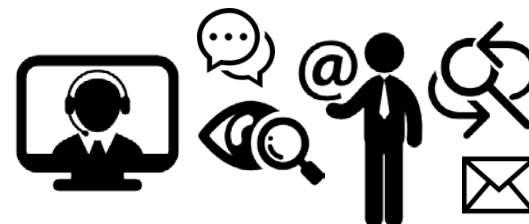


出典: CyberZ/シード・プランニング共同調べ

ソーシャルゲーム市場の拡大



顧客ニーズの多様化



Trunel

新設分割により トラネル株式会社 を設立

(2014年10月)

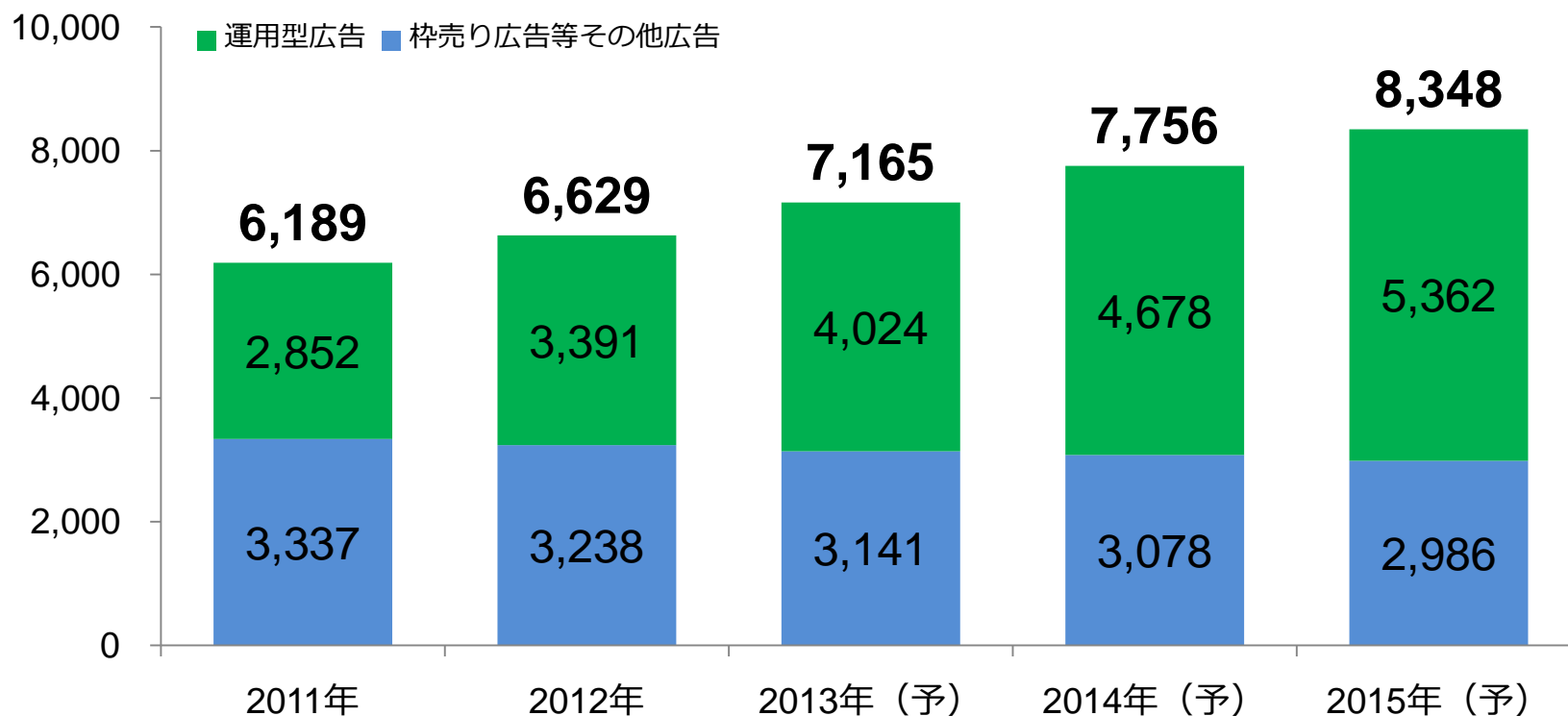
ノウハウを蓄積し、サービス付加価値を高めること
で事業拡大及び収益性向上を図る

将来的には既存提携先とのシナジーを活かして、遊戯機系にも着手

ネット広告市場の伸長に合わせた新商材の開発

国内インターネット広告市場(媒体費のみ)の推移と予測

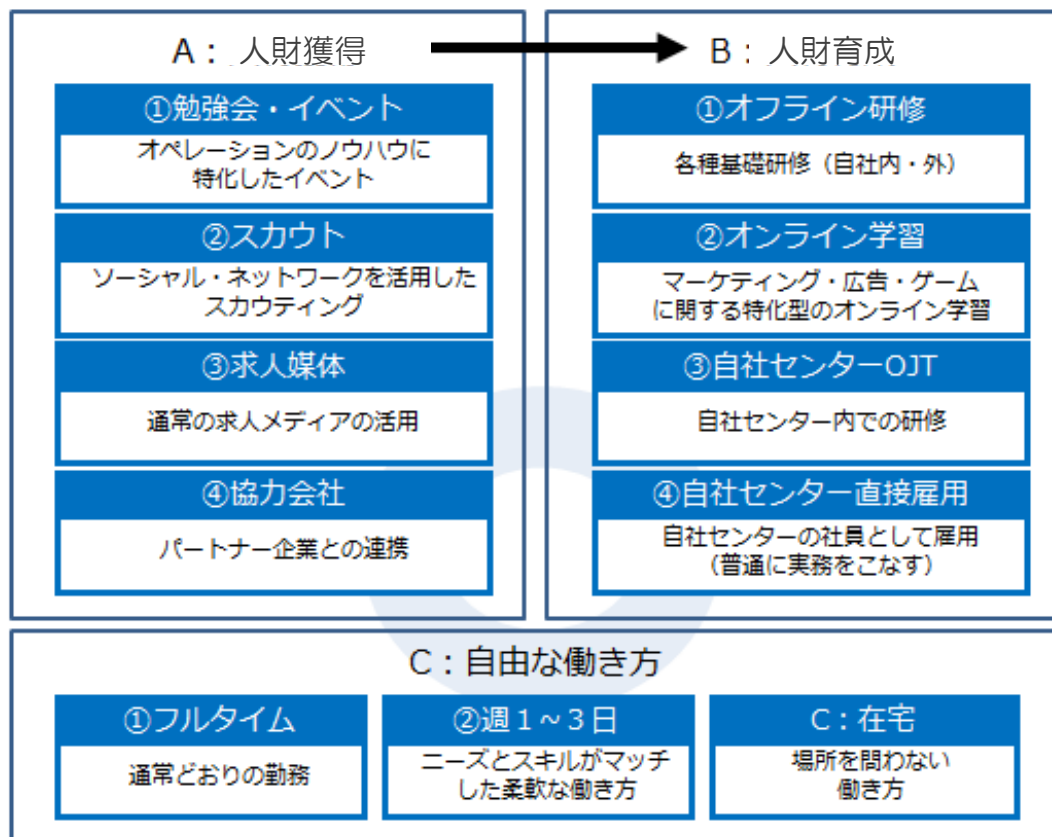
(単位:億円)



出典: インターネット白書2013-2014

人財事業(株式会社パワーブレイン)

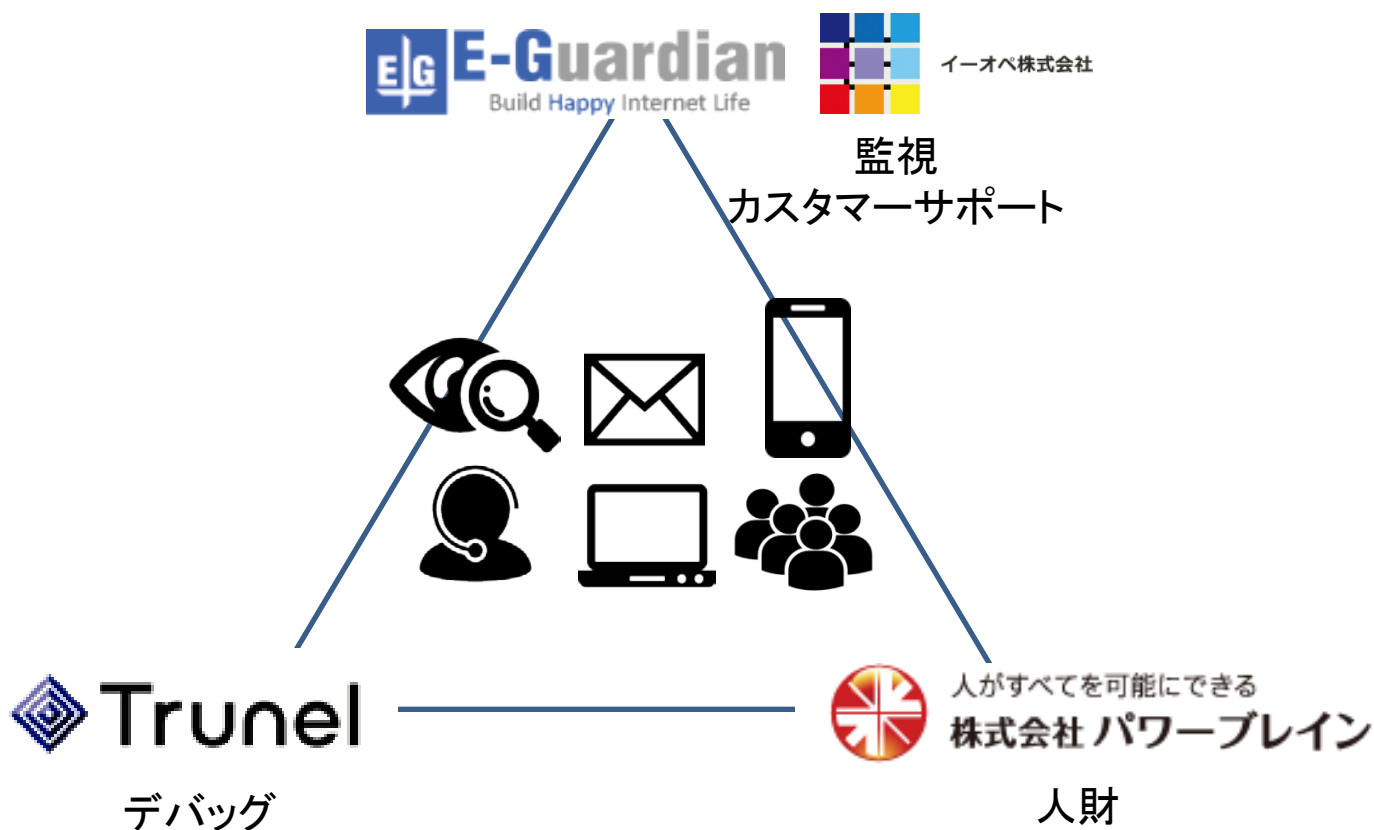
イー・ガーディアンに代わり人財を採用・育成し、
顧客先常駐(派遣型)ニーズに応えることで規模拡大を図る



人財の教育と、働き方を再定義

イー・ガーディアンの成長戦略

投稿監視・カスタマーサポート + デバッグ対応
独自の人財サービスにより課題解決



資料ご利用上の注意

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。

従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先：イー・ガーディアン株式会社管理部

info@e-guardian.co.jp

TEL: 03-5575-2561

FAX: 03-5575-0621